

戦

評

大会名 日本スポーツマスターズ2011岩手県予選

会場名 滝沢東部体育館

主審： 伊藤万一

副審： 遠藤直樹

巖きたかみ 1 $\left\{ \begin{array}{l} 13 - 21 \\ 21 - 19 \\ 16 - 21 \end{array} \right\}$ 2 V a b o

試合時間 1時間21分

戦評

2年連続8回目の優勝を狙う巖きたかみと2年ぶりの優勝を狙うVaboの対戦。序盤Vaboがレフト、A、ライトと多彩な攻撃を見せ、10-5とリードを奪う。巖きたかみはレフト攻撃で流れをつかみたいが、連続得点にできず、必死にボールを繋ぐ。Vaboは序盤の点差を維持したまま、1セット目を先取した。2セット目、両チームとも拾って繋ぐプレーを見せ、1点を争う攻防となる。中盤、17番阿部の連続サービスエース、ブロックとリードしたVaboだったが、巖きたかみの6番菊池の強打がVaboのブロックをはじき飛ばしたところから流れを引き寄せ、巖きたかみが2セット目を制した。3セット目は再び1点の競り合いとなるが、中盤、ブロックポイントからVaboが流れをつかみ、最後は8番皆川がレフトスパイクを決め、Vaboが全国大会への切符を手にした。

戦評者： 佐藤 泰広